

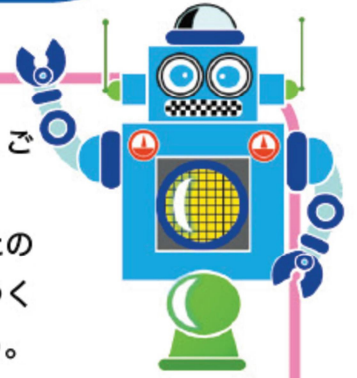
3

観音寺市の古墳は、いつごろつくられたの？



観音寺市の古墳は、4世紀ごろから7世紀の終わりごろにかけてつくられています。

そのころ日本の国ではどのようなことが起こっていたのでしょうか。日本の国の出来事と観音寺市の古墳がつくられたころを、下の年表を見ながら比べてみましょう。



● 国指定史跡

● 県指定史跡

■ 市指定史跡

世紀	時代	日本の国のできごと	観音寺市の古墳
3	古墳時代	邪馬台国の卑弥呼が中国に遣いを送った	
4			鹿隈かんす塚古墳（4世紀）
5	古墳時代	このころ仁徳天皇陵古墳（大山古墳・大仙古墳）がつくられた	台山古墳（5世紀初め） 丸山古墳（5世紀中ごろ） 青塚古墳（5世紀後半） 赤岡山古墳（5世紀後半）
6			ひさご塚古墳（6世紀前半） かんす塚古墳（6世紀後半） 椀貸塚古墳（6世紀終わり） 岩倉塚古墳（6世紀終わり） 興昌寺山古墳（6世紀終わり）
7		飛鳥時代	593 聖徳太子が摂政になる 604 十七条の憲法がつくられた 607 隋に遣いを送った 630 唐に遣いを送った 645 大化の改新が始まった このころ天皇中心の政治のしくみが整った
8	奈良時代	710 奈良に都を移した	雲岡古墳（7世紀後半）